

# 和歌山加太 磯実習

～今までの実施で明らかになった課題を解決するために～

## 磯実習について

本校3年生の理科主催による伝統行事として、和歌山市加太町の城ヶ崎海岸にて30年以上継続して実施されている。



### ★磯実習当日までの流れ



### ★磯実習の抱える課題

テーマ次第では・・・  
**解剖をする必要がある！**

解剖なんてやったことないし・・・  
上手くできるかなあ。

生命を粗末にしているのでは・・・  
かわいそう。テーマを変えようか。

事前学習  
の例

当日に解剖が上手くできなくて、急遽テーマ変更を  
余儀なくされる班も存在する。

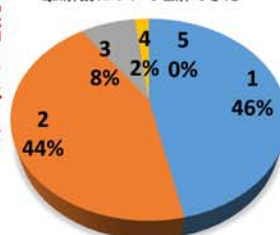
### 課題をクリアするために

大阪教育大学大学院連合教職実践科の学生（本校非常勤講師）と  
共同で解剖実習を開催した。

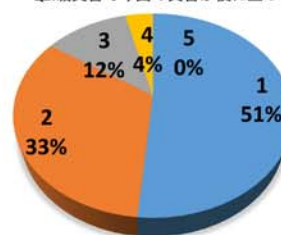


実習を終えて・・・

Q1:解剖について理解できた



Q2:磯実習で今回の実習が役に立つ



両設問共通

- 1：あてはまる
  - 2：ややあてはまる
  - 3：どちらでもない
  - 4：ややあてはまらない
  - 5：あてはまらない
- (調査数108名)

この研究は、日本財団・東京大学海洋教育センター・笹川平和財団  
海洋政策研究所「海洋教育パイオニアスクールプログラム」の助成金  
を活用しています。